

ひときわ輝く「パトナー」  
「おらほのりんごどき行ぐ編」



高級感が際立つレザーシート



シャンデリアが舞うキャブ内



テールや電飾が輝く



サイドステップにもLEDマーカが



(株)弘南運輸の高橋さんが大田市場東一東京青果に向けて出発



メッキパーツが光る



俊敏な動き



りんごの王様「王林」

味い飛馬りんごを届けてくれた。

3月上旬、気温が10度を上回る日が続き、すっかり春らしい風景となったJA相馬村管内。この日は、天気も良く、荷積み待つフルーツステーションのトラックが輝いていた。

今回、JA相馬村を出発したのは(株)弘南運輸のトラック。サンふじ、王林、シナノゴールドなど約1000ケースが積み込まれた。行先は、東一東京青果で片道約9時間の道のりだ。正午に出発し、当日の夜には荷下ろしを完了させる予定だ。ドライバーの高橋さんは、とても明るく陽気な人。トラックを愛し、キャブの内装などには「こだわり」が光る。また、道中は車間距離をしっかりとって安心安全な運転に気を配っていると話してくれた。

積み込まれたりんごの中でも、りんごの王様とも呼ばれる「王林」は非常に甘味が強く、美味しいと人気だ。高橋さんも相馬のりんごは格別な旨みであると絶賛してくれた。特に、相馬の「むつ」は昔から絶品だとコメントをくれた。今日も魅力溢れるトラックが美



**魅力**  
Part 2



農業振興課  
広報担当  
齊藤 大貴

JA相馬村広報

りんごのもり  
**林檎の森**

2019.3 Vol.440

- 発行者  
相馬村農業協同組合  
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1  
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
- 編集  
総務課広報  
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>  
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
- 発行日  
2019年3月15日

**JA 相馬村概況**

(平成31年2月末日現在)

組合員数	875人
(うち准組合員数)	363人
出資金	630,620千円
貯金額	9,235,430千円
共済保有高	3,406,616万円